

## Q 60歳で採用、研修のポイントは？

60歳定年退職者を採用しました。効果的に研修を行う方法がありますか。  
(人事担当・30代女性)

### A 疲労に配慮し、経験尊重を

「元気な60代」が通説ですが、老化は40代から始まることに配慮しましょう。人間は年を重ねるに従い、疲れやすく回復しにくくなります。そこで研修の際に配慮すべき3点を挙げます。一つ目は視力。資料の活字は12ポイントを標準にして行間を広く、蛍光灯の光が反射しない紙の色を使用します。資料に目を慣れさせるのに時間がかかるので、資料を渡して話しかける際に間をとって下さい。二つ目は聴力。

株式会社「自分楽」  
代表取締役  
崎山みゆきさん



高音が聞きづらく、言葉を正確に聞き取る「語音弁別能力」が低下するので、落ち着いた太めの声ではっきりと、ゆっくり話します。三つ目は集中力。研修は50～60分を一コマに

し、全身の血流を良くするストレッチや肩たたきでメリハリを。さらにトイレ休憩は新卒よりも長めにとってください。

「60代は新しいことを習得するのに時間がかかる」という声が多いですが、コツは本人が持っている知識・経験と結びつけて教えることです。「この書類は、前職の〇〇に似ていますね」というように。

一度に習得するのは、若手でも至難の業なのです！大切なのは反復練習と経験を思い出させること、そして相手を尊重する態度です。

